

令和4年度社会福祉法人九戸村社会福祉協議会事業報告

今日、私たちを取り巻く社会情勢は益々厳しさを増し、人口減少、少子高齢化の進行による高齢化率の上昇、家族形態の変化等に伴う高齢者世帯・ひとり暮らし高齢者の増加、新型コロナウイルス感染症の影響及び物価上昇による生活困窮者の増加等、地域における課題は増大しております。また、新型コロナウイルス感染症の流行により、日常生活において様々な影響・制限を受けておりましたが、徐々に制限は緩和されコロナ禍前の生活が戻ってきております。

当協議会の地域福祉事業・高齢者福祉事業においても、コロナ禍3年目にあたり参加者人数を制限し予防対策をしっかりと講じて事業を実施いたしました。加えて、小地域でのサロン事業については各ボランティア団体の協力を得ながら、各地域での福祉活動を推進いたしました。介護保険事業においては、サービスの質が低下することなく、かつ安心してご利用いただけるよう感染予防対策を徹底し、高齢者の在宅介護支援活動を実施いたしました。

また、新規事業・地域訪問支援事業を村から受託し、安否確認や見守りを実施し、支援を必要とされる方については、専門機関、サービスへつなぐことができました。

近年全国各地で温暖化に伴い自然災害が多発するようになりました。令和4年8月3日の大雨に伴い、村内でも床下浸水、家屋への土石の流入等被害が発生いたしました。それに伴い災害ボランティアセンターを設置し、村内の被害の状況を把握し対応いたしました。

さらに、老人クラブ・身障団体・ボランティア団体等への支援を行い諸団体の活動を推進し、九戸村シルバー人材センターとの連携のもとに、高齢者の就労の機会を拡大するなど地域社会とのつながりもより一層深めてまいりました。

今後とも行政、各関係機関との連携のもと地域での福祉活動を進めてまいります。

1. 法人運営事業

当協議会の基盤事業であり、法人運営の効率化・組織強化を図るとともに、住民の参加と財政基盤の確立を目的として全世帯の加入を推進し89.7%にあたる世帯より会費のご協力をいただきました。また、村より当協議会運営のための補助金をいただきながら、会の運営をいたしました。

○一般会費収入 1,307,600円 (700円×1,868世帯)

○社会福祉協議会運営補助金 5,567,000円

○組織体制の強化

・理事会の開催

令和4年6月3日 第1回理事会

令和4年7月19日 第2回理事会

令和4年12月23日 第3回理事会

令和5年1月13日 第4回理事会

令和5年3月14日 第5回理事会

令和5年3月30日 第6回理事会

・評議員会の開催

令和4年6月20日 定時評議員会
令和4年7月29日 第2回評議員会
令和5年1月13日 第3回評議員会
令和5年3月30日 第4回評議員会

・評議員・選任解任委員会の開催

令和5年3月22日

・出納調査、決算監査の開催

令和4年5月19日 令和3年第4四半期分出納調査及び令和3年度分決算監査
令和4年7月25日 令和4年度第1四半期分出納調査
令和4年10月27日 令和4年度第2四半期分出納調査
令和5年1月27日 令和4年度第3四半期分出納調査

・業務打合せ会（全部署代表による） 月1回開催

・業務改善会議 介護事業所各部署 月1回開催

・職員研修会 内部全体研修年4回開催、内外各部署研修年1回～10回

2. 地域福祉事業

村からの受託事業で、九戸村に居住する高齢者等を対象として、病院への定期通院時で月2回を限度とし、車椅子仕様車、及びストレッチャー仕様車での移送サービスを実施いたしました。

また、介護予防自立支援事業の一環として、65歳以上の独居高齢者・高齢者世帯のうち希望する方々に対し、安否確認を兼ね週1回の配食(300円)サービスを実施いたしました。

さらに、金婚式開催事業を村より受託し実施いたしました。

○移送サービス事業受託金収入 426,000円

・年間利用件数13件

○給食サービス事業受託金収入 737,452円

○給食サービス利用料収入 195,300円

・登録件数 20件（令和4年度末）

・年間配食数 651食

○金婚式開催事業受託金収入 606,685円

・令和4年11月15日 HOZ ホール

・参加ご夫婦 11組

3. ボランティア活動推進事業

村からの受託事業で、ボランティアの育成を図ると共に、各ボランティア団体活動への支援、各関係機関との連絡調整、企画立案等を行い、ボランティア活動の推進に努めました。

- ボランティア活動推進事業受託金収入 3,811,000円
- ボランティア登録者数(令和4年度末) 個人52名、団体14団体(229名)
- ボランティア育成事業
 - ・災害ボランティア講習会 令和5年2月14日 HOZホール 32名
 - ・キャップハンディ体験学習 伊保内小学校、山根小学校へ疑似体験セット貸出
- ボランティア活動事業
 - ・声の広報朗読ボランティア 延べ57名(高校生、一般)
 - ・地域ごとふれあいサロン 5ヶ所(5団体)延50回開催、参加者640名、ボランティア348名
 - ・給食サービス配達ボランティア 延100名 提供回数50回、651食
 - ・修繕ボランティア 社会福祉施設 年間15回実施
 - ・福祉バザーガレージセール 令和4年7月17日実施、2団体18名、令和4年10月17日実施、4団体26名
 - ・子育てサロン 参加親子40組、子41名、親54名、ボランティア26名
 - ・ふれあい交流会 コロナ禍により中止
 - ・おでかけサロン 令和5年3月22日、一戸町イコオショッピングセンター、33名参加
- 災害ボランティアセンターの設置
 - ・令和4年8月3日 大雨災害発生
 - ・令和4年8月4日～災害現地確認
 - ・令和4年8月5日 岩手県社会福祉協議会、いわてNPO災害支援ネットワークとの協議
 - ・令和4年8月8日～19日 災害ボランティアセンター設置
 - ・ニーズ調査12件、ボランティア派遣2回、災害見舞金交付2件

4. 水中ウォーキング事業

村からの受託事業で、水中で負荷を軽減した運動を行うことで体力の維持増進を図り、介護予防に資することを目的として実施いたしました。

- 水中ウォーキング事業受託金収入 4,394,703円
 - ・週2回(月、木)開催、年間開催回数98回、参加者延人数672名

5. 生活管理指導員派遣事業

介護予防、介護保険非該当の村内在住高齢者(概ね65歳以上)の日常生活支援を目的として、村からの受託事業を計画いたしましたが、利用実績はありませんでした。

6. 訪問介護事業

介護認定者を対象として、居宅において家事援助、身体介護、通院介助等日常の生活支

援を実施いたしました。

○介護保険事業収入 8, 172, 973円

・訪問介護事業 (利用者延人数)

介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
総合事業	29	33	31	31	30	34	41	40	41	49	43	57	459
要介護1	85	91	85	60	50	67	57	61	84	58	44	46	788
要介護2	54	4	2	6	28	42	42	39	40	34	32	36	359
要介護3	48	87	100	47	54	65	63	40	11	11	13	37	576
要介護4	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	6
要介護5	24	23	22	23	19	21	27	31	23	20	21	24	278
計	240	238	240	167	181	229	230	211	205	172	153	200	2,466

7. デイサービス事業

日常生活支援を行い、閉じこもり防止、いきがづくり、介護度進行の抑制等を目的として、介護予防、介護認定者のデイサービス事業を実施いたしました。

令和4年度から介護職員の不足等により開所を月～金曜日（土曜日閉所）と変更し実施いたしました。

○介護保険事業収入 40, 526, 639円

・通所介護事業 (利用者延人数)

介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
総合事業	241	247	269	247	206	248	253	264	195	204	243	275	2,892
要介護1	164	165	163	144	130	168	158	151	101	125	135	160	1,764
要介護2	51	53	56	45	39	59	42	66	52	42	37	47	589
要介護3	61	62	63	54	39	43	55	57	46	46	46	43	615
要介護4	0	5	0	0	0	0	0	3	6	7	7	7	35
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	517	532	551	490	414	518	508	541	400	424	468	532	5,895

8. 総合福祉センター管理運営事業

村からの受託事業で、総合福祉センターでは、デイサービスセンター、ヘルパーステーション、訪問看護ステーション、障がい者地域活動支援センター、居住部門、当社会福祉協議会等が業務を実施している他、機能回復訓練室の各機器及びカラオケルームは、デイサービスの使用時間帯を除いて、広く住民に開放いたしました。

○総合福祉センター管理運営受託金収入 17, 852, 000円

○居住部門食事サービス利用料収入（300円×7, 206食）2, 161, 800円

○居住部門電気利用料収入 120, 755円

○令和4年度末入居者数 8名

9. ひとり暮らし高齢者の集い事業

「いきいきふれあい集会」を開催し、村内のひとり暮らし高齢者が顔を合わせ、歓談を通して孤独感の解消や相互の親睦を深め、老後の生活を豊かなものにするを目的として実施いたしました。コロナ禍により2年ぶりの開催となりました。

○在宅高齢者福祉事業受託金収入 429,000円

○参加費収入 25,000円

○令和5年2月2日(木)午前10時～12時実施

○参加者 50名

10. 共同募金助成事業

県共同募金会からの配分金を財源として、各福祉団体・施設等への配分、および福祉活動への援助を行うと共に、歳末たすけあい配分委員の協力のもとに低所得世帯等への援助活動に努めました。

(1) 一般募金配分金収入(赤い羽根) 1,104,625円

自主財源繰入金 10,666円 計 1,115,291円

区分	金額	事業名	金額	実施内容
老人福祉活動費	206,499	ひとり暮らし高齢者の集い事業	7,936	令和5年2月2日、HOZホール、50名参加
		おでかけサロン事業	8,960	令和5年3月22日、一戸町イコオシヨッピングセンター、33名参加
		ヤクルト給付事業	15,695	利用者1名、ヤクルトレディによる安否確認
		買い物支援事業	141,357	第1.3水曜日、28回実施、登録者数20名、延べ380名
		高齢者総合相談事業	32,551	留守録機能電話設置により24時間対応 電話代
障がい児・者福祉活動費	20,000	活動支援センターエール活動費	20,000	活動助成金
児童・青少年福祉活動費	220,000	福祉協力校助成事業	210,000	村内7校を福祉協力校として指定し、福祉活動を奨励。助成金1校30,000円
		子育て支援事業	10,000	子育てサロンの実施、サロン室の開放
福祉総合支援事業費	668,792	ボランティアセンター運営事業	60,428	非常食、防塵マスク、土嚢袋
		ボランティア連絡協議会助成金	20,000	活動費の助成
		スノーバスターズ活動事業	38,451	見守り・除雪7回、ボランティア22名

福祉総合支援 事業費			除雪5回、ボランティア延5名
	ボランティア活動保険	94,790	265名分保険料、振込手数料
	健康福祉大会事業	50,408	表彰のみ実施 表彰・記念品等
	心配ごと相談事業	98,880	弁護士による無料法律相談、年6回実施、相談件数17件
	リユース事業	22,475	制服、運動着等のリユース活動、クリーニング代、保管用ハンガーラック代
	広報活動事業	283,360	社協だより印刷代（年4回発行のうち1回分）、諸会報トナー・用紙代
計	1,115,291		

(2) 歳末たすけあい配分金収入 1,010,500円

区 分	金 額	内 訳
在宅者配分金	664,000	8,000円×83名
施設配分金	147,000	村内3施設 利用者114名
地域福祉活動費配分	199,500	村内通所介護3施設 利用者219名
計	1,010,500	

11. 九戸村福祉基金造成事業

村全体の福祉に活用することを目的として、各団体・個人等からの寄付金を基金として積み立てを実施しておりましたが、令和4年度は新型コロナウイルス感染症等の影響により寄附金がなかったため、預金利息分のみの積立となりました。

○令和4年度末福祉基金積立額 26,475,033円（内本年度分521円）

12. 助け合い金庫運営事業

生活上又は医療継続上、その他生計維持のために一時的に現金を必要とし、かつ他から融資を受けることのできない方を対象として実施いたしました。

○令和4年度新規貸付額 150,000円 3件

○令和4年度末貸付残高 366,500円 9件

13. 生活福祉資金運営事業

岩手県社会福祉協議会からの貸付・債権回収業務の受託事業で、民生委員の協力を得ながら、所得の少ない世帯、障がい者世帯、要介護者世帯、高齢者同居世帯等に対して、経済的自立と生活意欲の助長、社会参加の促進を図ることを目的として実施いたしました。

また、償還中の方には、それぞれの方々の状況確認等行いながら資金が有効活用されるよう指導いたしました。

○生活福祉資金受託金収入 112,849円

○令和4年度末貸付在高件数	16件
○令和4年度新規貸付	1件 緊急小口資金30,000円

14. 地域活動支援センター運営事業

障がい者が地域において自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、創作的活動・生産活動の機会の提供と社会との交流を図るため、村の受託事業として実施いたしました。

○地域活動支援センター事業受託金収入	8,705,000円
○支援センター開所日数	231日
○利用者延人数	478名

15. 障がい福祉サービス事業

障がい者が地域社会で自立した生活を送ることができるよう、居宅介護事業（ヘルパー派遣事業）を実施いたしました。

○自立支援費等収入	520,470円
○登録利用者数	令和4年度末 4名
○延派遣回数	230回

16. 学童保育事業

勤労世帯等における小学校児童のうち、放課後等に保護を要する低学年を中心とした児童を対象として、遊びや生活の場を提供し児童の健全育成を図るため、村から受託し実施いたしました。

○学童保育事業受託金収入	9,525,000円
○令和4年度末登録人数	49名
○令和4年度利用者延人数	6,709名

17. 高齢者就労支援事業

高齢者が追加的収入を得るとともに、健康を保持し、生きがいをもち、地域社会に貢献することによって、より有意義な生活を送ることができるよう村から受託し、九戸村シルバー人材センターとともに村内の高齢者の就労を推進いたしました。

○高齢者就労支援事業受託金収入	3,121,000円
○令和4年度末会員数	66名
○令和4年度受注件数	416件
○令和4年度受注金額	18,972,792円

18. 地域訪問支援事業

令和4年9月から村より受託した新規事業で、住民が住み慣れた地域で孤立することなく安心して、自分らしく暮らし続けることができるよう、安否確認や見守りによる生活課題の早期発見、必要なサービスや専門機関へのつなぎを目的として実施いたしました。

- 地域訪問支援事業受託金収入 2, 102, 533円
- 世帯訪問件数 延507件

19. 居宅介護支援事業

対象者の生活機能、健康状態等を把握し、対象者に最もあったケアプランを作成するとともに、それに基づいて指定居宅サービス事業者との連絡調整等を実施いたしました。

- 介護保険事業収入 11, 130, 900円
- 令和4年度ケアプラン作成件数 805件
- 令和4年度末サービス提供人数 60件

◇その他

・九戸村地域福祉活動計画の推進

平成30年度に策定し4年目を迎えた九戸村地域福祉活動については、先の共同募金助成事業の報告のとおり買い物支援事業も定着し、またスノーバスターズ事業の小中高生による見守り活動も一人暮らし高齢者に定着し好評を得ております。

また、買い物支援事業等の地域福祉事業を展開するにあたり、村より令和5年2月からハイエース1台の貸与を受け、活動の支援をいただきながら進めているところです。さらに、新規事業の地域訪問支援事業の実施により、計画の基本目標である支援を要する住民の方々へのアウトリーチの徹底の足掛かりとなり、今後、より一層事業の推進が期待できるものとなりました。

・第2期九戸村地域福祉活動計画の策定について

第2期の活動計画を策定するにあたり第1期の評価も含めて、住民へのアンケート調査を実施いたしました。アンケート結果については、社協だよりにてご報告いたします。

・日常生活自立支援事業

高齢者や障がい者が地域で安心して生活が送れるよう福祉サービスの利用手続きの援助や代行、またそれに伴う日常的金銭管理の実施については、問合せがあったものの契約に至らない事案等はありませんでしたが、令和4年度末時点では、利用契約者は1名となっております。今後とも、事業のお知らせ・普及活動を進めてまいります。

・福祉団体等への支援活動

団体事務局を行い、各団体の活発な活動に繋げることを目的として支援活動を担いました。コロナ禍により令和2年度、3年度において活動が自粛及び小規模化していましたが、令和4年度の活動はコロナ禍前の8割程度まで回復いたしました。

〈支援福祉団体事務局〉

九戸村共同募金委員会事務局、九戸村老人クラブ連合会事務局、九戸村身体障害者協会事務局、九戸村ボランティア連絡協議会事務局、九戸村シルバー人材センター事務局